CAR SECURITY SYSTEM

TRAP

製造・販売元

フジ電機工業株式会社

http://www.fuji-denki.co.jp/

本　　社　〒534-0025 大阪市都島区片町1丁目6番16号
TEL 06-6358-4409(代) FAX 06-6358-1880

春日工場　〒669-4132 兵庫県丹波市春日町野村530
(ISO9001取得)　TEL 0795-74-2177　FAX 0795-74-2187

Theft【盗難】 Repulse【撃退】 Alarm【警報】 Protection【防御】

CAR SECURITY SYSTEM

TRAP

取扱説明書

Bullcon®

この度は、ブルコンTRAPをご購入して頂き、誠にありがとうございます。本製品の機能を充分に活用して頂く為に取扱説明書をお読みになり、ご理解頂いた上で、正しくお使い下さい。この取扱説明書は必ず大切に保管して下さい。

はじめに
- ■ 必ずお読み下さい …… 1
- ■ 使用上のご注意 …… 2
- ■ 商品付属構成 …… 3
- ■ リモコン各部名称 …… 4
- ■ リモコンLEDランプ点灯・点滅表示内容1 …… 5
- ■ リモコンLEDランプ点灯・点滅表示内容2 …… 6
- ■ リモコン充電方法 …… 7
- ■ センサー概要 …… 8

基本操作
- ■ リモコン電源ON/OFF操作 …… 9
- ■ セキュリティをセットする1 …… 10
- ■ セキュリティをセットする2 …… 11
- ■ 車両異常警戒中1 …… 12
- ■ 車両異常警戒中2 …… 13
- ■ 車両異常警戒中3 …… 14
- ■ 車両異常警戒中4 …… 15
- ■ セキュリティをアンセットする …… 16
- ■ エンジンスターター及びターボタイマー取り付け車について … 17

応用操作
- ■ その他機能1 …… 18
- ■ その他機能2 …… 19
- ■ ディップスイッチ設定詳細1 …… 20
- ■ ディップスイッチ設定詳細2 …… 21
- ■ 感度調整方法 …… 22
- ■ 強制解除方法 …… 23

その他
- ■ 電池交換方法 …… 24
- ■ 別売オプション紹介1 …… 25
- ■ 別売オプション紹介2 …… 26
- ■ トラブルシューティング1 …… 27
- ■ トラブルシューティング2 …… 28
- ■ トラブルシューティング3 …… 29
- ■ トラブルシューティング4 …… 30
- ■ アフターサービス …… 31
- ■ 仕　様 …… 32
- ■ MEMO …… 33
- ■ 保証書 …… 34

－ 必 ず お 読 み 下 さ い －

この取扱説明書には、本製品を安全にご使用頂き、お客様や取り付け時の危害や損害を未然に防止するために、色々な注意事項を表示しております。又、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。その表示内容は下記の様になっております。内容をよくご理解の上、本文をお読み下さい。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本製品について

本製品は高性能な自動車盗難発生警報装置であって盗難防止器ではありません。万一、盗難事故やいたずら等による損害等が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。又、本製品及び本製品の別売オプションの仕様・デザイン等は予告無く変更する場合がありますので予めご了承下さい。

本製品は道路運送車両法の新保安基準（2006年7月1日施行）に適合する製品ですので2006年7月1日以降の初年度登録車両にも対応しております。

医療用機器（心臓ペースメーカー等）をご使用のお客様へ

本製品は電波を使用しておりますので医療用機器に影響を及ぼす恐れがあります。医療用機器製造会社又は医師にご相談の上ご使用下さい。

電波法について

リモコン及び特小スキャナーユニットの技術基準適合証明ラベルは絶対にはがさないで下さい。はがして使用された場合は、技術適合品とみなされず電波法により罰せられる恐れがあります。又、分解したり改造したりする事も電波法で禁じられていますので絶対にしないで下さい。

JAAMA登録証明書について

同梱されているJAAMA登録証明書には必ず取り付け作業日、取り付け販売店及び取り付け責任者の記入又は捺印が必要となります。無い場合、車検等に通らない場合がありますのでご注意下さい。

保証書について

同梱されている取扱説明書の保証書には必ず購入日及び取り付け販売店の記入又は捺印が必要となります。無い場合、有償保証になりますのでご注意下さい。

－ 使 用 上 の ご 注 意 －

⚠ 警　告

以下の警告文を無視し、使用を続けますと火災・感電・故障・事故の原因となります。

▼本製品の各ユニット及びリモコンを分解したり、改造したりしないで下さい。
▼電池を火中に投入しないで下さい。爆発する恐れがあります。
▼運転中に本製品の各ユニットの取り付け及び取り外しを行わないで下さい。
▼運転中にリモコン操作を行わないで下さい。
▼本製品の各ユニット及びリモコンに水が入らない様にして下さい。万一、水が入った場合は直ちに使用を中止し弊社までお送り下さい。
▼本製品の各ユニット及びリモコンから煙又は異臭・異音がする場合、直ちに使用を中止しお買い上げの販売店又は弊社にお送り下さい。
▼本製品の各ユニットの配線、取り付け及び使用を誤ると車両の装置、機器類を破損又は、損傷する恐れがありますのでご注意下さい。
▼本製品には指定された別売オプション以外取り付けしないで下さい。他製品の別売オプションを取り付けされ本製品及び車両が故障した場合、一切の責任を負いかねます。

⚠ 注　意

以下の注意文を無視し、使用を続けますと誤作動・故障の原因となります。

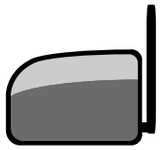
▼車内に生物（人間・ペット等）がいる状態で本製品を使用しないで下さい。
▼本製品はロードスター型・コンバーチブル型・可動式ルーフパネルを有する車両には取り付け出来ません。
▼本製品を医療機器等の付近で使用しないで下さい。本製品の電波により医療機器等に影響を与える恐れがあります。
▼本製品のバックアップ電池の連続動作時間は約1時間です。電源を切断された時の非常用電源であり、通常電源とは異なりますので予めご了承下さい。
▼リモコンを電子機器（テレビ、パソコン等）の近くで操作しないで下さい。電波により他機器に影響が出る恐れがあります。
▼本製品は電波を使用していますので周囲の環境等及びスモークフィルムが貼り付けてある場合、電波の届く距離が短くなる場合がありますので予めご了承下さい。
▼車両バッテリーが弱っている状態及び車両機能に異常がある場合、本製品を使用しないで下さい。車両機器に影響を与える恐れがあります。
▼本製品の各ユニットの誤った取り付け及び使用方法による事故等に関しては、弊社では一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。
▼本製品の別売オプションを増設する際、消費電流（待機時）の合計値が30mAを越えない様にして下さい。30mAを超えた状態で使用されますと新保安基準（車検時）に適合しなくなりますのでご注意下さい。

ー 商 品 付 属 構 成 ー

開封後、取付作業前に必ず同梱部品の不足が無いかチェックして下さい。

□ メインユニット

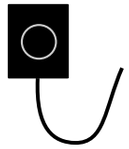
□ 特小LED
スキャナーユニット



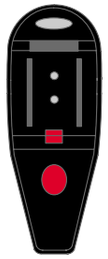
□ リモコン

□ リモコンIDカード
（メインユニット挿入済）

□ 強制解除スイッチ

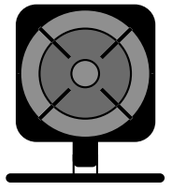


□ リモコン充電器



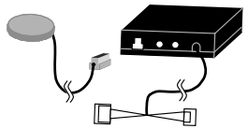
□ 充電器用ACアダプター

□ スピーカー

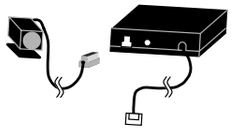


各センサー機能（標準付属センサーは化粧箱天面部貼り付けの品番シールに記載しております。）

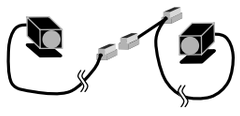
□ 2段階自動検出式
振動センサー
（センサーヘッド、感度調整ユニット）



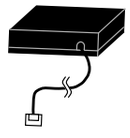
□ サウンドセンサー
（マイクセンサー、感度調整ユニット）



□ 人体センサー
（2個）



□ 傾斜センサー



その他同梱部品

□ 取扱説明書 × 1
□ 取付説明書 × 1
□ 標準センサー取付説明書
□ アンケートハガキ × 1
□ JAAMA認定証明書 × 1
□ JAAMA認定シール × 1
□ 自動車盗難発生警報装置装着車シール 2枚1組
□ スピーカー用2PINコネクター（メス）× 1
□ スピーカー用固定ステー × 1
□ ワンタッチ電源大・小
□ メインハーネス × 1　□ 予備線 × 1
□ 両面テープ × 4（特大・大・中・小各1）
□ インシュロック × 4（大2　中2）
□ 分岐タップ × 6
□ ダイオード × 4
□ スピーカー固定用ピアスビス × 2

ー リ モ コ ン 各 部 名 称 ー

リモコンを初めてご使用の場合は必ず充電を行って下さい。

リモコン前面

① セキュリティセットボタン
セキュリティをセット状態（警戒状態）にするボタンです。

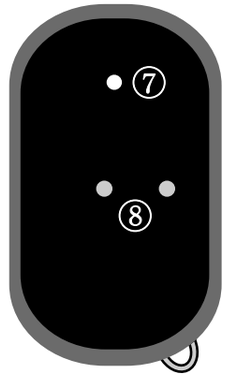
② セキュリティアンセット/POWERボタン
セキュリティをアンセット状態（解除状態）にするボタン及びリモコン電源のPOWERボタンです。

③ モード選択ボタン
セキュリティセット時の設定モードを選択するボタンです。又、ボタン上部の表示LEDは設定モードを表示します。

④ STATUSチェックボタン
車両の異常状態をチェックするボタンです。又、ボタン上部の表示LEDは通信状況及び車両の異常状態を表示します。

⑤ キー照明点灯ボタン
リモコン背面のキー照明を点灯させるボタンです。

リモコン背面



⑥ バッテリー状態表示LED
バッテリー容量の低下時（各ボタン操作後のアンサーバック時に点滅）や充電時に点灯・点滅します。

⑦ キー照明用LED
リモコン前面のキー照明点灯ボタンを押している間、点灯するLEDです。

⑧ 充電端子
リモコンのバッテリーを充電する為の端子です。

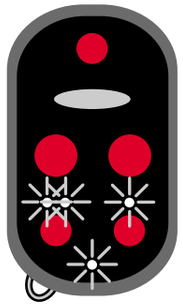
⚠ 注　意

・通信を行う際は、最大約3秒の遅延時間がありますので予めご了承下さい。
・リモコンの落下等による強衝撃や水没等取扱には十分気を付けてご使用下さい。
・リモコンのブザー音は消音出来ませんので予めご了承下さい。

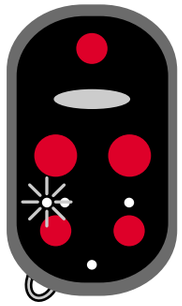
－リモコンLEDランプ点灯・点滅表示内容１－

リモコンLEDランプ表示状態

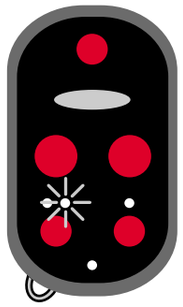
① LEDランプ全点灯



② NORMAL青LED
ランプ点灯

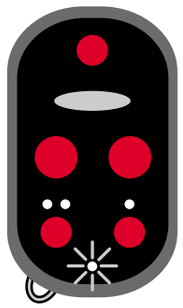


③ EASY赤LED
ランプ点灯



④ STATUS LED
ランプ点灯

⑤ バッテリーチェック
LEDランプ点灯



⑥ キー照明点灯
（リモコン背面）

リモコンLEDランプ表示内容

①リモコン電源がONになった事を表示しています。（約2秒点灯）

②現在の選択モードがNORMALモードである事を青LEDランプで表示しています。（約5秒点灯）

③現在の選択モードがEASYモードである事を赤LEDランプで表示しています。（約5秒点灯）

④セキュリティセット/アンセット時の通信状況及び車両異常状態を表示しています。（詳細はP6参照）

⑤リモコンバッテリーの状態を表示しています。バッテリー容量が低下すると各ボタン操作後のアンサーバックした後に赤LEDランプが１０回点滅（0.5秒の点灯/消灯）しますので充電を行って下さい。又、充電中は赤LEDランプが点灯し、充電完了時は緑LEDランプが点灯します。

⑥キー照明ボタンを押している間点灯します。

－リモコンLEDランプ点灯・点滅表示内容２－

STATUS LEDランプ表示内容

セキュリティセット時

通信成功の場合、緑LEDランプが約0.5秒点灯

通信失敗の場合、赤LEDランプが約2秒点灯

セキュリティアンセット時

通信成功の場合、緑LEDランプが約0.5秒点灯の2回点滅

通信失敗の場合、赤LEDランプが約2秒点灯

車両異常発生時(警報時)

赤LEDランプが約3秒点灯/約1秒消灯の3回点滅

車両異常発生時(威嚇時)

橙LEDランプが約0.5秒点灯/消灯の10回点滅

車両異常履歴確認時

異常が無い場合、緑LEDランプが約5秒点灯

異常(警報)がある場合、赤LEDランプが約5秒点灯

異常(威嚇)がある場合、橙LEDランプが約5秒点灯

異常(警報・威嚇の両方)がある場合、

赤LEDランプと橙LEDランプが交互に約0.5秒点灯の5回点滅

車両異常履歴消去時

緑LEDランプが約1秒点灯

電波到達距離確認時

電波が受信不能状態の場合、赤LEDランプが点灯

電波が不安定な受信状態の場合、橙LEDランプが点灯

電波が安定した受信状態の場合、緑LEDランプが点灯

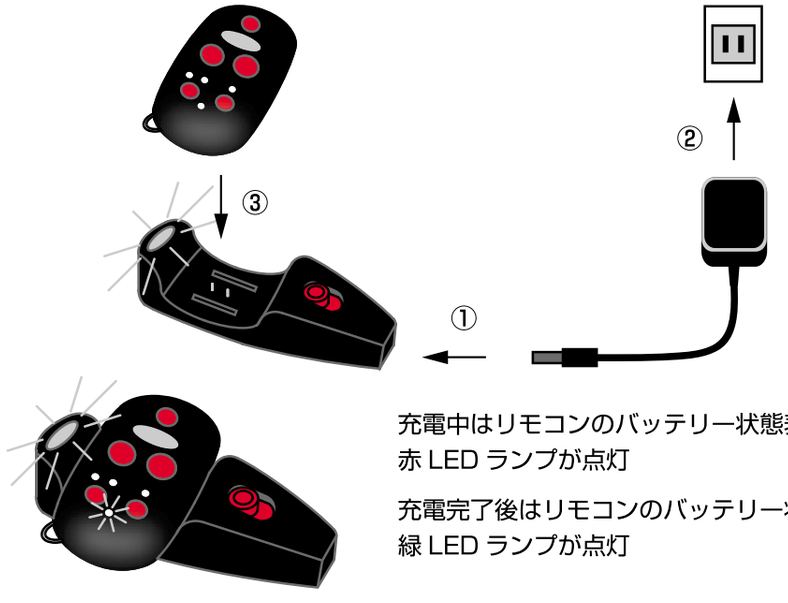
－ リ モ コ ン 充 電 方 法 －

リモコンを初めてご使用の場合は必ず充電を行って下さい。

①充電器とACアダプターを接続します。
②ACアダプターをコンセントに差し込んで下さい。充電器のランプが点灯します。
③リモコンを充電器にセットして下さい。※必ずリモコンの方向を合わせて下さい。
④リモコンのバッテリー状態表示の赤LEDランプが点灯するのを確認して下さい。
⑤約8時間で充電完了となります。完了したらリモコンのバッテリー状態表示の緑LEDランプが点灯します。
⑥充電完了後、充電器にリモコンをセットしたまま放置して電圧が下がった場合、再度充電に入ります。この時、バッテリー状態表示の赤LEDランプが再点灯し、充電が完了したらバッテリー状態表示の緑LEDランプが再度点灯します。

⚠ 注　意

・充電器の端子に金属物は絶対に置かないで下さい。又、TRAPのリモコン以外は充電を行わないで下さい。破損及び故障の原因となります。
・充電器にリモコンをセットする際、無理に逆の方向でセットしないで下さい。破損及び故障の原因となります。
・充電器を火気及び水気がある場所、子供の手の届く範囲、テレビ付近等には置かないで下さい。破損及び故障の原因となります。
・ACアダプターのタコ足配線は絶対にしないで下さい。又、長時間使用しない場合はACアダプターを抜いて下さい。

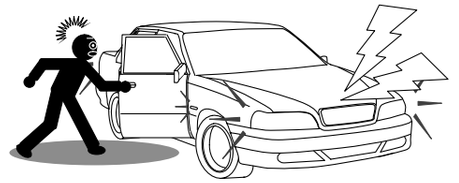


充電中はリモコンのバッテリー状態表示の
赤 LED ランプが点灯

充電完了後はリモコンのバッテリー状態表示の
緑 LED ランプが点灯

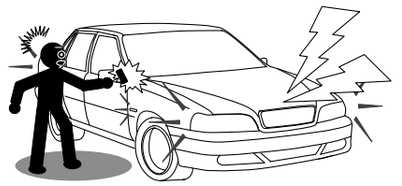
－ セ ン サ ー 概 要 －

・ドアスイッチセンサー
ドアの不正開放を検出し、警報を行います。

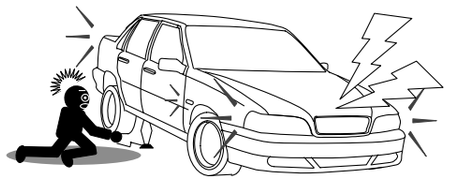


標準付属センサーは化粧箱天面部貼り付けの品番シールに記載しております。

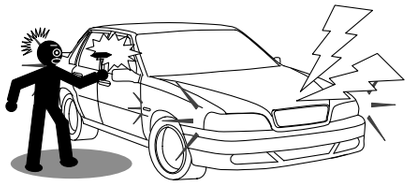
・2段階自動検出式振動センサー
車体への衝撃を検出し、衝撃の強弱によって
威嚇・警報を行います。
消費電流　1.7mA



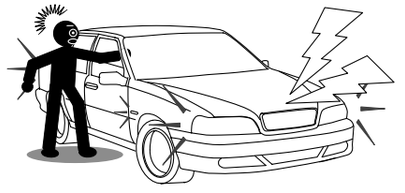
・傾斜センサー
車両の傾きを検出し、警報を行います。
駐車時の車両角度を記憶していますので
傾斜地に駐車しても問題はありません。
消費電流　1.7mA



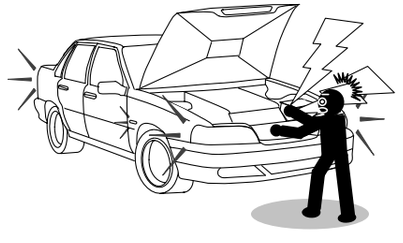
・サウンドセンサー
窓ガラスへの異常を検出し、警報を行います。
消費電流　2.9mA



・人体センサー ※2個付属
車両への不正侵入を検出し、警報を行います。
消費電流　1個 0.5mA



・ボンネットピンスイッチ
ボンネットの不正開放を検出し、警報を行います。



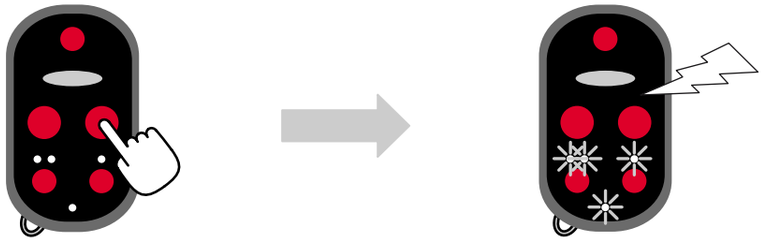
⚠ 注　意

・製品によって標準センサーは異なります。
・各センサー及びユニットの詳細はP25～P26を参照して下さい。
・各センサー及びユニットを取り付けされる場合、本製品の待機時消費電流合計値が30mAを超えない様にして下さい。30mAを超えた状態で使用されますと新保安基準（車検等）に適合しなくなりますのでご注意下さい。

－リモコン電源ON/OFF操作－

購入時はリモコンの電源がOFFになっていますので電源をONにして下さい。又、会議中や医療施設内等、リモコンブザー音を鳴らせたくない場合や、出張や旅行等で通信可能範囲外に長期間滞在する場合等の際、TRAPをセットしたままリモコン電源のみOFFにする事が出来ます。(TRAPアンセット時にもリモコン電源をOFFにする事は可能です。)

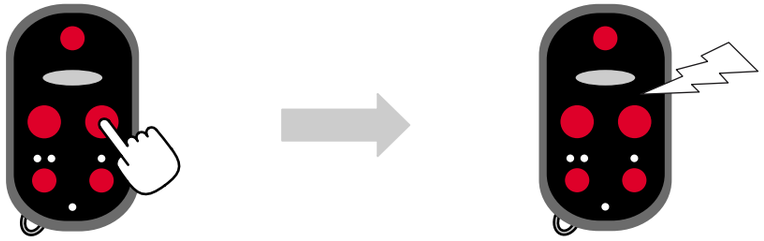
■リモコンの電源をONにする場合



セキュリティアンセットボタンを
2秒長押しします。

LEDランプが全点灯し
ブザーが2回吹鳴したら
リモコン電源がONです。

■リモコンの電源をOFFにする場合



セキュリティアンセットボタンを
2秒長押しします。

ブザーが1回吹鳴したら
リモコン電源がOFFです。

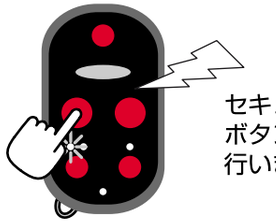
⚠ 注　意

・リモコンのバッテリー残量が無い場合、LEDランプは点灯しませんので充電を行って下さい。
・リモコンから特小LEDスキャナーユニットへの送信距離は約10mです。周辺の環境等により電波到達距離が異なる場合がありますので予めご了承下さい。
・特小LEDスキャナーユニットからリモコンへの受信（アンサーバック）距離は見通しの良い所で約1500m～2000m、市街地で約200m～300mです。周辺の環境等により電波到達距離が異なる場合がありますので予めご了承下さい。

－セキュリティをセットする1－

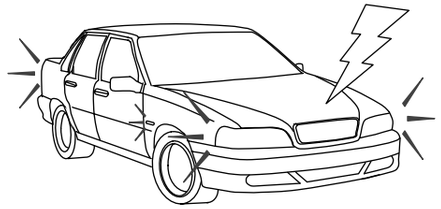
■NORMALモードでセキュリティをセット（警戒状態）する

NORMALモードは全てのセンサーで車両警戒を行います。



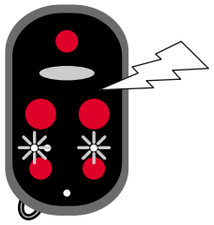
セキュリティセット
ボタンを押し通信を
行います。

車両側
スピーカーが1回吹鳴
ハザードランプが1回点滅



リモコン側
ブザー音が1回吹鳴

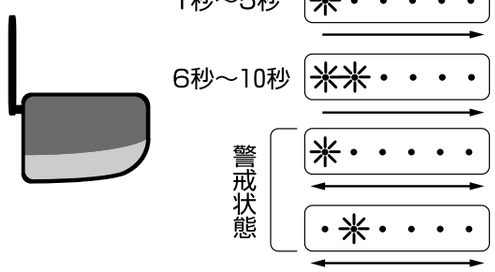
□ 通信が成功した時



通信が成功した時は
セキュリティがセット
状態となります。

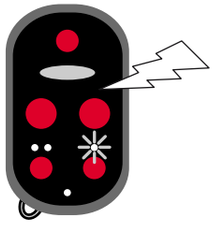
リモコン側
NORMAL青LEDランプが点灯
STATUS緑LEDランプが点灯
短いブザー音が1回吹鳴

特小LEDスキャナーユニットの表示例



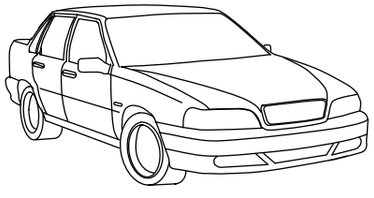
特小LEDスキャナーユニットのLEDがアンテナ側から順に点滅（5秒毎に1個増加）し始めセキュリティを安定させます。30秒後に端から順に1個ずつの往復点滅になったら警戒状態となります。

□ 通信が失敗した時



通信が失敗した時は
エラー表示となり、
セキュリティはセット
されていません。この
場合は最初からやり直
して下さい。

車両側
通信が失敗した時は
車両側は反応しません。



リモコン側
STATUS赤LEDランプが点灯
長いブザー音が1回吹鳴

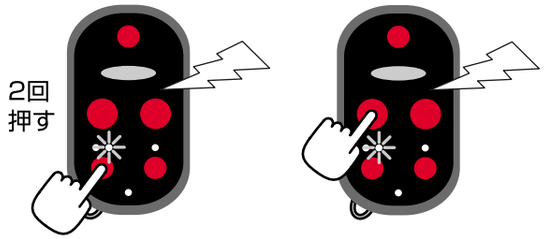
⚠ 注　意

・セットボタンを押すと前回セキュリティセット時の警報履歴は（P18参照）自動的に消去されます。
・セキュリティセット時に車両側ではセットされていても電波使用状況によりアンサーバックでエラーが出る場合がありますので予めご了承下さい。

■EASYモードでセキュリティをセット(警戒状態)する

EASYモードはドアスイッチセンサーのみで車両警戒を行います。

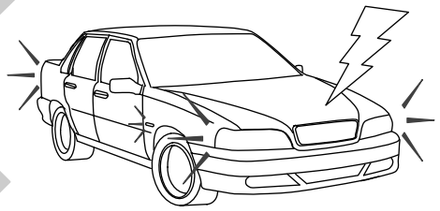
モード選択ボタンでEASYモードを選択した後、
セキュリティセットボタンを押し通信を行います。



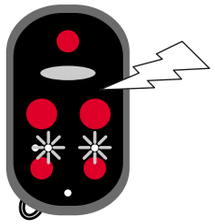
リモコン側
モード選択ボタンを押す度にブザー音が吹鳴

リモコン側
EASY赤LEDランプが点灯
ブザー音が1回吹鳴

車両側
スピーカーが1回吹鳴
ハザードランプが1回点滅



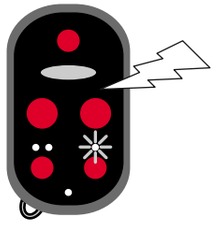
□ 通信が成功した時



通信が成功した時は
セキュリティがセット
状態となります。

リモコン側
EASY赤LEDランプが点灯
STATUS緑LEDランプが点灯
短いブザー音が1回吹鳴

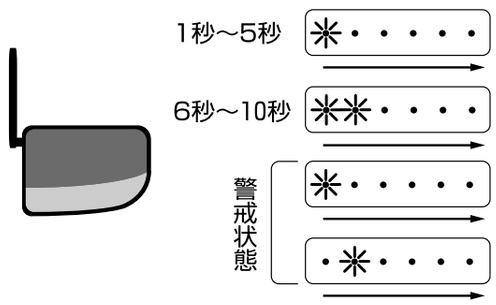
□ 通信が失敗した時



通信が失敗した時は
エラー表示となり、
セキュリティはセット
されていません。この
場合は最初からやり直
して下さい。

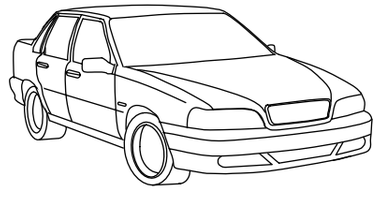
リモコン側
STATUS赤LEDランプが点灯
長いブザー音が1回吹鳴

特小LEDスキャナーユニットの表示例



特小LEDスキャナーユニットのLEDがアンテナ側から順に点滅（5秒毎に1個増加）し始めセキュリティを安定させます。30秒後に端から順に1個ずつの一方向点滅になったら警戒状態となります。

車両側
通信が失敗した時は
車両側は反応しません。

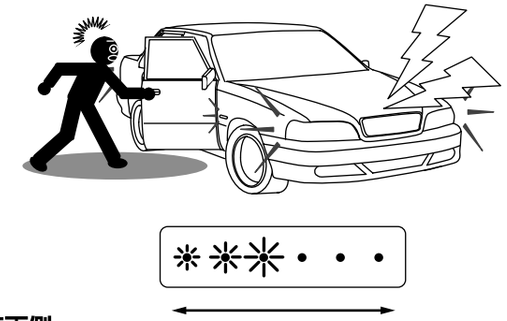


⚠ 注　意　※P10の注意も参照して下さい。

・リモコンのNORMAL又はEASYのLEDランプが点灯中、何もボタン操作を行わずに5秒が経過するとLEDランプが消灯しますのでご注意下さい。消灯した場合は再度モード選択ボタンを押して下さい。

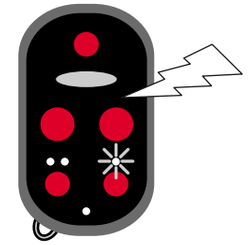
■ドアが開けられた時（ドアスイッチセンサー）

セキュリティセット中、ドアが開けられた場合、ドアスイッチセンサーが検知し、リモコン及び車両周囲に車両異常をお知らせします。



車両側
スピーカーから30秒間吹鳴、ハザードランプが30秒間点滅、特小LEDスキャナーユニット30秒間往復残照点滅

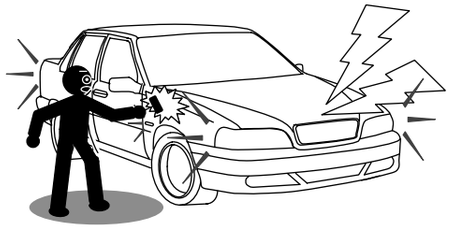
異常を通知



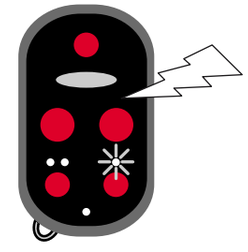
リモコン側
STATUS赤LEDランプが約3秒点灯/約1秒消灯の3回点滅、ブザーがLEDランプ動作と同様に吹鳴

■車体に衝撃を与えられた時（2段階自動検出式振動センサー）

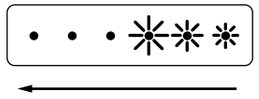
セキュリティセット中、車体に衝撃を与えられた場合、2段階自動検出式振動センサーが検知し、リモコン及び車両周囲に車両異常をお知らせします。



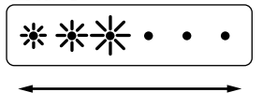
異常を通知



威嚇時



警報時



車両側
弱衝撃の場合（威嚇時）スピーカーから1秒間吹鳴、ハザードランプが1秒間点滅、特小LEDスキャナーユニット1秒間一方向残照点滅

強衝撃の場合（警報時）スピーカーから30秒間吹鳴、ハザードランプが30秒間点滅特小LEDスキャナーユニット30秒間往復残照点滅

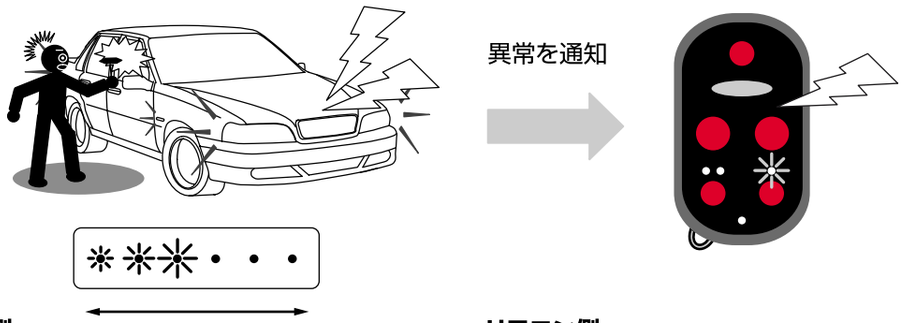
リモコン側
弱衝撃の場合（威嚇時）STATUS橙LEDランプが約0.5秒点灯/消灯の10回点滅、ブザーがLEDランプ動作と同様に吹鳴

強衝撃の場合（警報時）STATUS赤LEDランプが約3秒点灯/約1秒消灯の3回点滅、ブザーがLEDランプ動作と同様に吹鳴

－車両異常警戒中2－

■窓ガラスの異常を検出された時（サウンドセンサー）

セキュリティセット中、ガラスを破壊された場合、サウンドセンサーが検知し、リモコン及び車両周囲に車両異常をお知らせします。

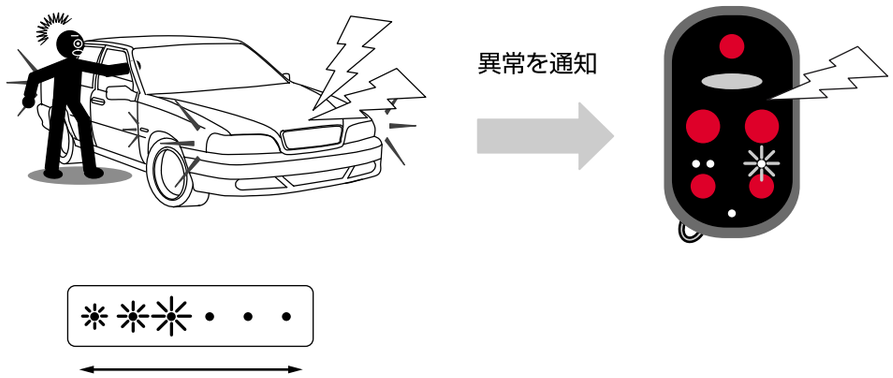


車両側
スピーカーから30秒間吹鳴ハザードランプが30秒間点滅、特小LEDスキャナーユニット30秒間往復残照点

リモコン側
STATUS赤LEDランプが約3秒点灯/約1秒消灯の3回点滅、ブザーがLEDランプ動作と同様に吹鳴

■車内に侵入された時（人体センサー）

セキュリティセット中、車内に不正に侵入された場合、人体センサーが検知し、リモコン及び車両周囲に車両異常をお知らせします。



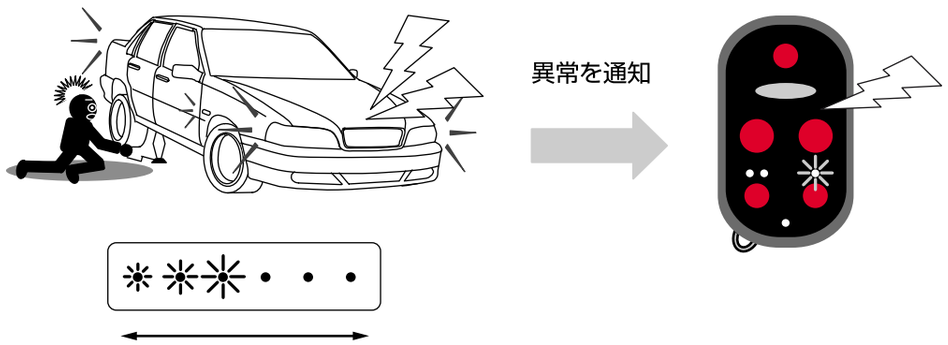
車両側
スピーカーから30秒間吹鳴ハザードランプが30秒間点滅、特小LEDスキャナーユニット30秒間往復残照点滅

リモコン側
STATUS赤LEDランプが約3秒点灯/約1秒消灯の3回点滅、ブザーがLEDランプ動作と同様に吹鳴

－車両異常警戒中3－

■ジャッキアップされた時（傾斜センサー）

セキュリティセット中、ジャッキアップされた場合、傾斜センサーが検知し、リモコン及び車両周囲に車両異常をお知らせします。

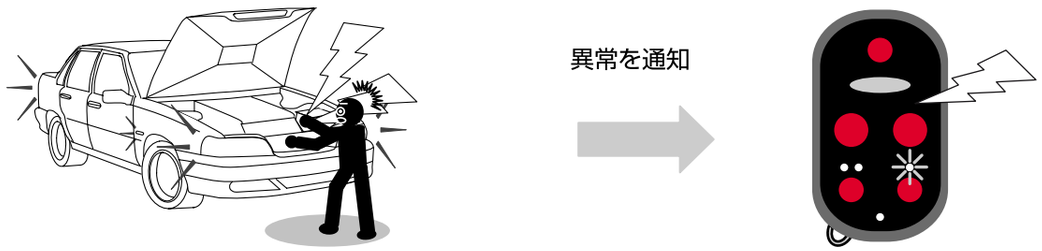


車両側
スピーカーから30秒間吹鳴
ハザードランプが30秒間点滅
特小LEDスキャナーユニット
30秒間往復残照点滅

リモコン側
STATUS赤LEDランプが約3秒点灯/約1秒消灯の3回点滅、ブザーがLEDランプ動作と同様に吹鳴

■ボンネットを開けられた時（ボンネットピンスイッチ）

セキュリティセット中、ボンネットを開けられた場合、ボンネットピンスイッチが検知し、リモコン及び車両周囲に車両異常をお知らせします。



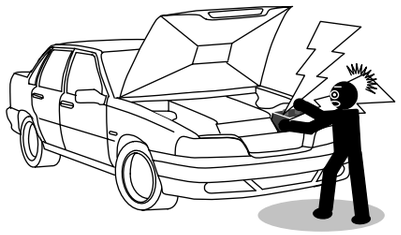
車両側
スピーカーから30秒間吹鳴
ハザードランプが30秒間点滅
特小LEDスキャナーユニット
30秒間往復残照点滅

リモコン側
STATUS赤LEDランプが約3秒点灯/約1秒消灯の3回点滅、ブザーがLEDランプ動作と同様に吹鳴

－車両異常警戒中４－

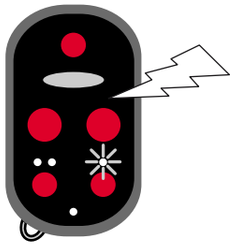
■バッテリーを外された時

バッテリーが外される直前の状態を保持します。
異常を検知した際には、リモコン及び車両周囲に車両異常をお知らせします。
（ハザードランプの点滅は行いません）



車両側
スピーカーから30秒間吹鳴

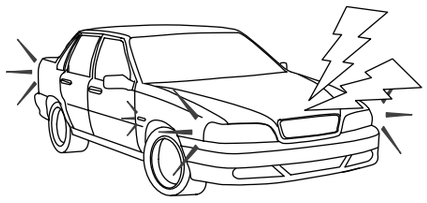
異常を通知

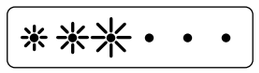


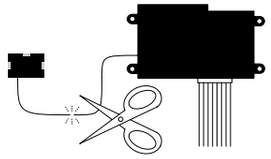
リモコン側
STATUS赤LEDランプが約3秒点灯/約1秒消灯の3回点滅、ブザーがLEDランプ動作と同様に吹鳴

■信号ラインを切断された時

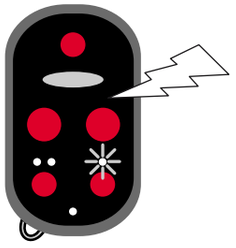
セキュリティセット時、本体と各センサー（オプション含む）間及び本体と特小スキャナーユニット間を切断された場合信号ライン切断を検知し、リモコン及び車両周囲に車両異常をお知らせします。







異常を通知



車両側
スピーカーから30秒間吹鳴
ハザードランプが30秒間点滅
特小LEDスキャナーユニット
30秒間往復残照点滅

リモコン側
STATUS赤LEDランプが約3秒点灯/約1秒消灯の3回点滅、ブザーがLEDランプ動作と同様に吹鳴

⚠ 注　意

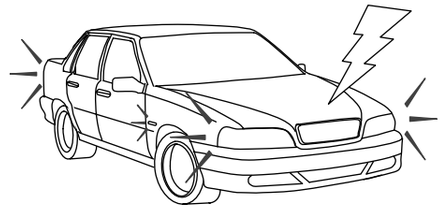
・特小LEDスキャナーユニットのハーネス切断時はLED表示を行いません。又、リモコンによるボタン操作も出来ません。この場合は強制解除（P23参照）を行って下さい。

－セキュリティをアンセットする－

■セキュリティをアンセット（解除状態）する

セキュリティアンセットボタンを押し通信を行います。

車両側
スピーカーが2回吹鳴
ハザードランプが2回点滅



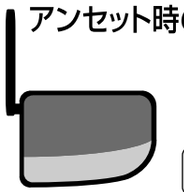
リモコン側
ブザー音が1回吹鳴

□ 通信が成功した時

通信が成功した時はセキュリティがアンセット状態となります。

リモコン側
STATUS LEDランプが2回点滅
短いブザー音が2回吹鳴

アンセット時の特小LEDスキャナーユニットの表示



履歴確認が行えます。（P18参照）
アンセット（1秒点灯）後に枠内の履歴を表示します。

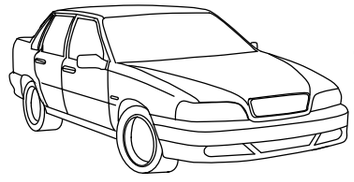
・・・・・✳ アンセット時（1秒点灯）	✳✳✳✳✳✳ 警報履歴無し	
✳・・・・・ 2段階自動検出式振動センサー	✳✳・・・・ サウンドセンサー	✳✳✳・・・ 傾斜センサー
✳✳✳✳・・ 人体センサー	✳✳✳✳✳✳・ ドアスイッチセンサー	✳・✳・✳・ 特小LEDスキャナーユニット切断

□ 通信が失敗した時

通信が失敗した時はエラー表示となり、セキュリティはアンセットされませんので、この場合は最初からやり直して下さい。

リモコン側
STATUS赤LEDランプが点灯
長いブザー音が1回吹鳴

車両側
通信が失敗した時は車両側は反応しません。



特小LEDスキャナーユニットの履歴表示優先順位

1. 特小LEDスキャナーユニット切断
2. ドアスイッチセンサー
3. 人体センサー
4. 傾斜センサー
5. サウンドセンサー
6. 2段階自動検出式振動センサー

※優先順位の高いセンサーのみ表示されます。

⚠ 注　意

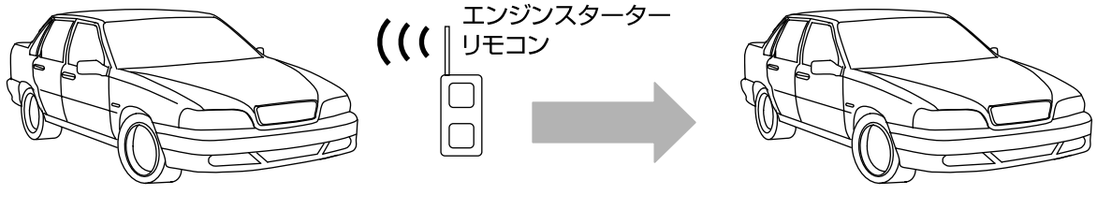
・セキュリティアンセット時に車両側ではアンセットされていても電波使用状況によりアンサーバックでエラーが出る場合がありますので予めご了承下さい。

－エンジンスターター及びターボタイマー取り付け車について－

エンジンスターター及びターボタイマーをご使用の車両はエンジン始動中、セキュリティがNORMALモードでセットされていても自動的にEASYモードに切り替わります。

■エンジンスターター取り付け車

エンジンスターターを使用されている車両では、NORMALモードでセキュリティがセットされている場合、エンジンスターターでエンジンを始動させると自動的にEASYモードに切り替わります。エンジンスターターがタイムアウトした場合は、自動的にNORMALモードに復帰します。



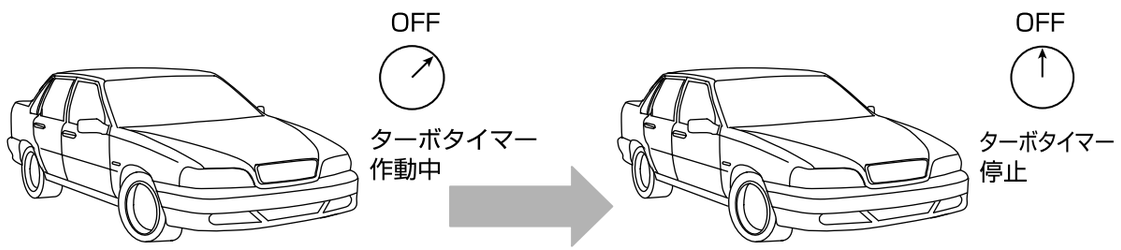
車両側
NORMALモードで
警戒中

エンジンスターターの
リモコンでエンジン始動

車両側
自動的にEASYモードで
警戒開始

■ターボタイマー取り付け車

ターボタイマーを使用されている車両では、ターボタイマー作動中にNORMALモードでセキュリティがセットされた場合、自動的にEASYモードでセットされ、ターボタイマーが停止すると自動的にNORMALモードに切り替わります。



車両側
ターボタイマー作動中に
NORMALモードで
セキュリティセット

自動的に
EASYモードで
警戒開始

車両側
ターボタイマー停止後
自動的にNORMALモードで
警戒開始

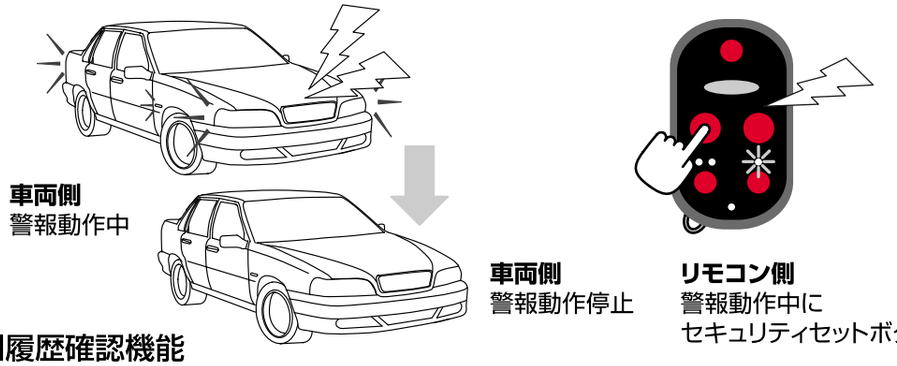
⚠ 注　意

※エンジンスターター取り付け車及びターボタイマー取り付け車の注意事項です。
・EASYモードでセキュリティがセットされている場合、エンジン停止後もEASYモードで警戒を続けます。
・特小LEDスキャナーユニットの点滅パターンは切り替わりませんので予めご了承下さい。
・メインユニットディップスイッチ3番の設定を切り替える事でセキュリティセット状態でもエンジン始動中は、SLEEPモード（全ての警報動作を行わない状態）にする事が出来ます。（P20参照）

－ そ の 他 機 能 1 －

■ミュート機能

警報動作している時にリモコンの電波が届く範囲であればセキュリティセットボタンを押すとミュート機能が働き警報動作（警報・ハザード・特小LEDスキャナーユニットの表示）を止める事が出来ます。警報動作を止めた後も引き続き警戒状態を維持します。



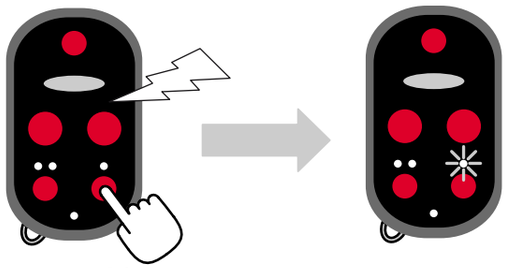
車両側
警報動作中

車両側
警報動作停止

リモコン側
警報動作中に
セキュリティセットボタンを押す

■履歴確認機能

セキュリティセット/アンセット状態に関係なくリモコンの電波が届く範囲であればCHECKボタンを押すと警報の履歴を確認する事が出来ます。又、アンセットボタンを押す事で特小LEDスキャナーユニットでも警報の履歴を確認する事が出来ます。CHECKボタンを5秒間長押しするとSTATUS緑LEDランプが1秒間且つ同時にブザーが1秒間吹鳴し、履歴は消去されます。



リモコン側
異常が無い場合、緑LEDランプが約5秒点灯
異常（警報）がある場合、赤LEDランプが約5秒点灯
異常（威嚇）がある場合、橙LEDランプが約5秒点灯
異常（警報・威嚇の両方）がある場合、赤LEDランプと橙LEDランプが交互に約0.5秒点灯の5回点滅

車両側
特小LEDスキャナー
ユニットの表示

⚠ 注　意

・電波の届かない場所でCHECKボタンを押した場合、長いブザー音（エラー音）が鳴り、リモコンの内蔵メモリーに記憶されている履歴が表示されます。

特小LEDスキャナーユニットの履歴表示優先順位
1. 特小LEDスキャナーユニット切断
2. ドアスイッチセンサー
3. 人体センサー
4. 傾斜センサー
5. サウンドセンサー
6. 2段階自動検出式振動センサー

※優先順位の高いセンサーのみ表示されます。

－ その他機能２ －

■電波到達距離確認機能

セキュリティアンセット中にリモコンの電波受信可能エリアを確認する事が出来ます。

①セキュリティアンセット状態で強制解除スイッチを2秒以上押します。この時、ハザードランプが1回点滅し、リモコンのSTATUS LEDが緑色に点灯します。（※リモコン操作が無効になります。）

②電波到達距離確認機能に入ると特小LEDスキャナーユニットのLEDがアンテナ側より順次点滅し全LED点灯点滅後アンテナ側より順次消灯して行く動作を繰り返しながら電波を発しますのでリモコンで到達距離を確認して下さい。リモコンのSTATUS LEDランプの色が電波受信状態によって変化します。

③この機能を解除する場合は上記①と同様に強制解除スイッチを2秒以上押します。この時、ハザードランプが2回点滅し、解除されリモコン操作が有効になりますので確認して下さい。

車両側
車両ハザードランプが1回点滅
（解除時は2回点滅）

リモコン例STATUS LEDランプ
受信不能状態の場合、赤LEDランプが点灯
不安定な受信状態の場合、橙LEDランプが点灯
安定した受信状態の場合、緑LEDランプが点灯

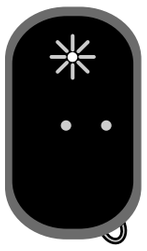
⚠ 注 意

・この機能は最後にメインユニットと通信したリモコンのみ有効になります。

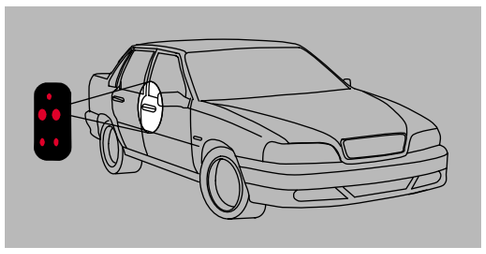
■キー照明機能

リモコン上部のキー照明ボタンを押している間、リモコン裏側のLEDランプが点灯し夜間等、暗闇の中でも車両ドアの鍵穴を探す事が出来ます。

キー照明ボタンを押す



リモコン裏側のLEDランプが点灯



暗闇の中でのキー照明機能使用時

⚠ 注 意

・電池の消耗が大きい為、長時間のご使用はお控え下さい。

－ディップスイッチ設定詳細１－

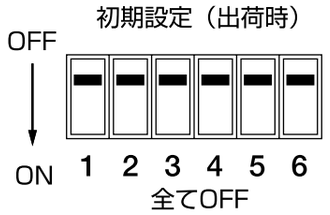
重 要

ディップスイッチの設定変更は、必ずセキュリティアンセット時に行って下さい。セキュリティセット時に設定変更されますと正常に作動しない恐れがあります。

メインユニット側面の保護カバーを外しディップスイッチを確認します。
初期設定（出荷時）は全てOFFになっています。

メインユニット側面
リモコンIDカード横

ディップスイッチ



ディップスイッチ各部詳細

1番　2段階自動検出式振動センサー及びサウンドセンサーの感度テストを行う際にテストモードに切り替えるスイッチです。通常使用時はOFFにして下さい。

2番　サウンドセンサーの感度テストを行うか2段階自動検出式振動センサーの感度テストを行うかを選択するスイッチです。1番のスイッチがONの時のみ有効になります。

3番　エンジンスターター装着車及びターボタイマー装着車で、エンジン始動中の警報動作をEASYモードで行うかSLEEPモード（警報動作しない状態）にするかを選択するスイッチです。初期設定はEASYモードです。

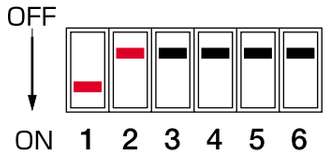
4番　セキュリティセット/アンセット時のスピーカーによる確認音及びホーン配線(任意配線)を行っている場合のホーンによる警報音を鳴らすか鳴らさないかを選択するスイッチです。

5番　キー検出線（任意配線）を配線し、6番のスイッチをONにしている場合、エンジンキーを挿入した際の電圧の変化によって切り替えるスイッチです。

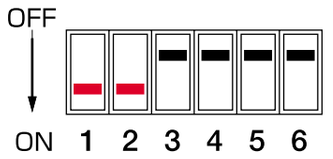
6番　キー検出線（任意配線）を配線した場合、エンジンキー挿入時の検出を有効又は、無効にするスイッチです。初期設定は無効になっています。

ディップスイッチ設定詳細

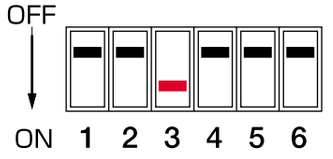
サウンドセンサーの感度テストを行う場合、1番をON、2番をOFFに設定して下さい。感度調整の方法はP22を参照して下さい。



2段階自動検出式振動センサーの感度テストを行う場合、1番をON、2番をONに設定して下さい。感度調整の方法はP22を参照して下さい。



エンジンスターター装着車及びターボタイマー装着車でエンジン始動中のセキュリティをSLEEPモード（警報動作しない状態）にしたい場合、3番をONに設定して下さい。

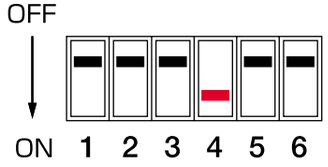


－ディップスイッチ設定詳細２－

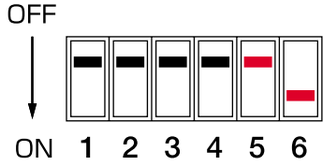
重 要

ディップスイッチの設定変更は、必ずセキュリティアンセット時に行って下さい。セキュリティセット時に設定変更されますと正常に作動しない恐れがあります。

セキュリティセット/アンセット時のスピーカーによる確認音及びホーン配線（任意配線）を行っている場合のホーンによる警報音を鳴らせたくない場合、4番をONに設定して下さい。ホーン配線を行う場合は取付説明書裏面⑦ホーン線の配線を参照して下さい。



キー検出線（任意配線）を配線する場合、6番をONにして下さい。この時、エンジンキー挿入時の電圧が0V→+12Vの変化がある場合、5番をOFFに設定して下さい。キー検出線の配線を行う場合は取付説明書裏面⑧キー検出線の配線を参照して下さい。

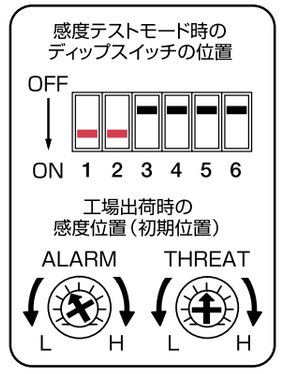


キー検出線（任意配線）を配線する場合、6番をONにして下さい。この時、エンジンキー挿入時の電圧が+12V→0Vの変化がある場合、5番をONに設定して下さい。キー検出線の配線を行う場合は取付説明書裏面⑧キー検出線の配線を参照して下さい。

－感度調整方法－

2段階自動検出式振動センサーの場合

①メインユニット側面の保護カバーを外し、ディップスイッチの1番・2番をONにし、振動センサーの感度テストモードにします。この時、車両側ではスピーカーが1回吹鳴、ハザードランプが1回点滅します。
②車両に衝撃を与えながら、Threat（威嚇）とAlarm（警報）の感度調整をそれぞれ行います。左（L方向）に回すと感度が下がり、右（H方向）に回すと感度が上がります。反応時には威嚇の場合、車両側でスピーカーが1回吹鳴、ハザードランプが1回点滅します。警報の場合、車両側でスピーカーが2回吹鳴、ハザードランプが2回点滅します。この時、リモコン側にも威嚇又は警報がそれぞれ通知されます。
③感度調整後、メインユニットのディップスイッチ1番・2番をOFFにし、振動センサーの感度テストモードを解除します。この時、車両側ではスピーカーが2回吹鳴、ハザードランプが2回点滅しますので確認後、メインユニットの保護カバーを閉めて下さい。



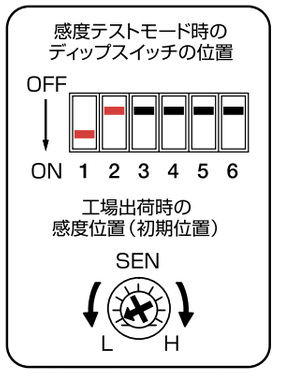
車検時には感度を工場出荷時に合わせて下さい。

⚠ 注 意

・感度調整又はご使用の際は必ず車両のドア及び窓を完全に閉めて下さい。
・感度を調整される際は必ず車両に衝撃を与えながら調整して下さい。
・取り付け位置又は、車種により感度に若干の誤差が生じる場合がありますので予めご了承下さい。
・感度を上げ過ぎますと誤報の原因になります。
・威嚇と警報が同時に検知した場合、警報が優先になります。
・感度テストモード中はリモコン操作を一切受け付けませんのでご注意下さい。

サウンドセンサーの場合

①メインユニット側面の保護カバーを外し、ディップスイッチの1番をONにし、サウンドセンサーの感度テストモードにします。この時、車両側ではスピーカーが1回吹鳴、ハザードランプが1回点滅します。
②車両のドア及び窓ガラスを完全に閉めてから窓ガラスを金属物（エンジンキー等）で軽く叩き感度調整を行います。左（L方向）に回すと感度が下がり、右（H方向）に回すと感度が上がります。反応時には車両側でスピーカーが2回吹鳴、ハザードランプが2回点滅します。この時、リモコン側にも通知されます。
③感度調整後、メインユニットのディップスイッチ1番をOFFにし、サウンドセンサーの感度テストモードを解除します。この時、車両側ではスピーカーが2回吹鳴、ハザードランプが2回点滅しますので確認後、メインユニットの保護カバーを閉めて下さい。



車検時には感度を工場出荷時に合わせて下さい。

⚠ 注 意

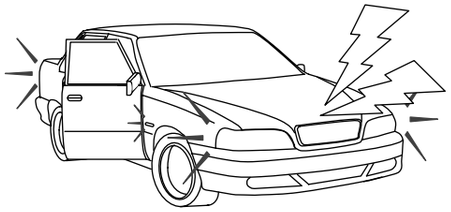
・レーダー探知機をご使用されているお客様は、レーダー探知機本体のメイン電源をOFFにして下さい。レーダー探知機のアナウンス音で反応し、誤報の原因となります。
・携帯電話、音、振動が発生するものは、車内に放置しないで下さい。誤報の原因となります。
・検知部を塞がないように取り付けを行って下さい。異常時に警報する事が出来ない場合があります。
・感度調整又はご使用の際は必ず車両のドア及び窓を完全に閉めて下さい。
・取り付け位置又は、車種により感度に若干の誤差が生じる場合がありますので予めご了承下さい。
・感度を上げ過ぎますと誤報の原因になります。
・感度テストモード中はリモコン操作を一切受け付けませんのでご注意下さい。

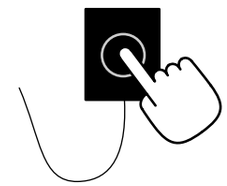
人体センサー及び傾斜センサーには感度調整機能が無い為必要ありません。

－ 強 制 解 除 方 法 －

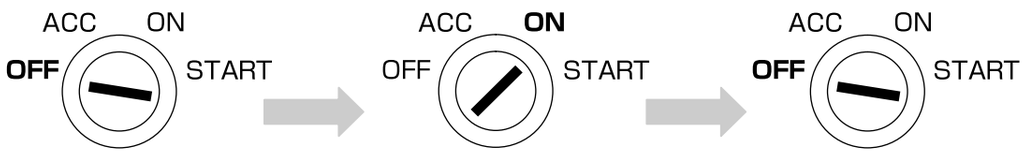
万一、リモコンの電池切れ及び、リモコンの紛失等によりリモコン操作でのセキュリティアンセットが行えない場合、強制解除スイッチの操作でアンセットにする事が出来ます。

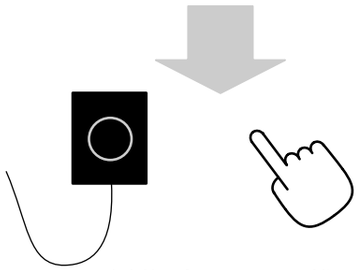
ドアを開けて警報中に強制解除スイッチを押しながらエンジンキーをキーシリンダーに差し込み、ONの位置まで回し直ぐにOFFの位置まで戻します。強制解除スイッチを離すと、車両側でスピーカーが2回（0.5秒毎）吹鳴し、ハザードランプが2回（0.5秒毎）点滅してセキュリティが解除された事をお知らせします。



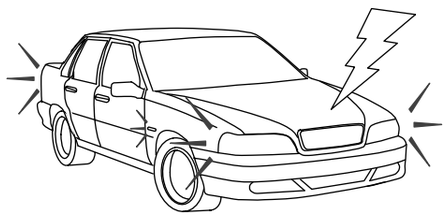


強制解除スイッチを押した状態を維持し、
下記図の順にエンジンキーの操作を行って下さい。





強制解除スイッチを離すと
解除が成立します。



車両側
スピーカーが2回吹鳴し、
ハザードランプが2回点滅して
セキュリティがアンセットになります。

⚠ 注　意

・手順を間違えた場合、再び警報が約30秒間吹鳴します。

－ 電 池 交 換 方 法 －

■リモコンの充電電池交換について

本製品のリモコン充電電池は約500回充電可能ですが電池の減り方が著しく早くなったり充電完了までの時間が著しく早くなりますと、交換時期が近づいています。お客様ご自身での交換は出来ませんのでお手数ですがリモコンを弊社までお送り下さい。

⚠ 注　意

・送料及び工賃等の費用はお客様のご負担となりますので予めご了承下さい。
・電池交換時のお預かりに際して交換品及び代替品等の貸し出しは行っておりません。又、お預かりしている間の盗難に関しましても弊社ではその責任を負いかねますので予めご了承下さい。

■本体のバックアップ充電電池交換について

本製品のメインユニットバックアップ充電電池の寿命は約5年です。お客様ご自身での交換は出来ませんのでお手数ですがメインユニットを弊社までお送り下さい。

⚠ 注　意

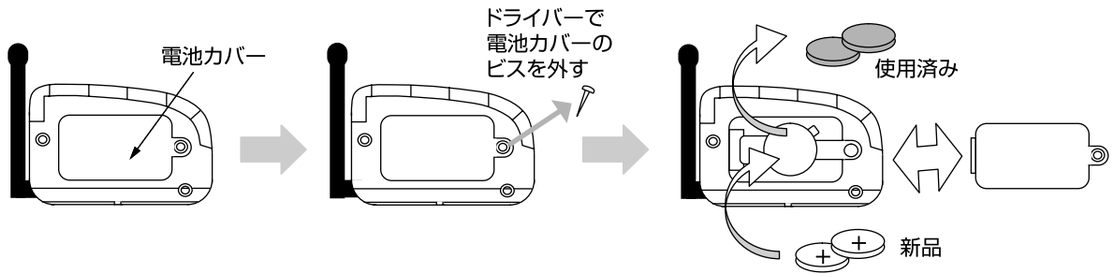
・送料及び工賃等の費用はお客様のご負担となりますので予めご了承下さい。
・電池交換時のお預かりに際して交換品及び代替品等の貸し出しは行っておりません。又、お預かりしている間の盗難に関しましても弊社ではその責任を負いかねますので予めご了承下さい。

■特小LEDスキャナーユニットのバックアップ電池交換について

本製品の特小LEDスキャナーユニットのバックアップ電池の寿命は約2年です。電池交換はお客様御自身で行って下さい。使用電池はCR2032×2個ですので下記図を参照に交換して下さい。

⚠ 注　意

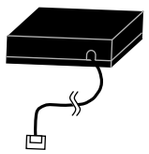
・ボタン電池の＋側が電池カバー方向になる様にセットして下さい。
・電池交換の際は、必ず2個同時に新しい電池に交換して下さい。混合されますと正常に動作しない場合があります。



－別売オプション紹介１－

■傾斜センサー（FOP-J100）

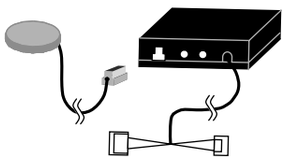
本体価格¥18,000 標準価格¥18,900（税込）JANコードT4950094135163



当社独自のフィルター回路設計とアルゴリズム解析を組み合わせた新型の傾斜センサーです。従来品同様、傾斜を記憶していますので傾斜地に駐車しても問題はなく、ジャッキアップ等の車両の傾きを検知し警報します。（反応角度は、車種によって異なる場合があります。）

■2段階自動検出式振動センサー（FOP-V100）

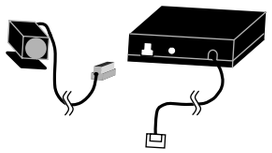
本体価格¥6,800 標準価格¥7,140（税込）JANコードT4950094135033



センサー検出方法を2段階にする事により、車体への弱衝撃に対する威嚇と強衝撃に対する警報を行える様にしました。又、従来のデジタル方式感度調整では、細やかな感度調整が困難でしたが、TRAP採用の2段階自動検出式振動センサーでは、アナログ方式感度調整を採用する事により、今まで困難であった細やかな調整が可能となりました。更に、感度調整ボリュームをセンサーユニットに装備する事で、振動センサー本体が小型になり、振動センサー本体の取り付け位置を選びません。

■サウンドセンサー（FOP-S100）

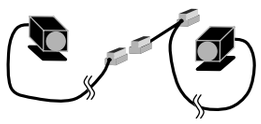
本体価格¥7,800 標準価格¥8,190（税込）JANコードT4950094135040



窓ガラスの異常を検出し警報します。独自のフィルター回路とアルゴリズム解析の組み合わせを採用する事で、高音（工具・器具の金属音）にはしっかり反応し、低音（いたずらや手のひら等）には反応し難くなりました。更に感度調整はアナログ方式を採用する事により、細やかな感度調整が可能となりました。

■人体センサー（FOP-M100）※2個付属

本体価格¥9,800 標準価格¥10,290（税込）JANコードT4950094135064



車両への不正侵入を検出し警報します。TRAP採用の人体センサーは、独自のフィルター回路設計とアルゴリズム解析の組み合わせを採用する事で、車両への不正侵入には確実に検出し警報します。更に従来の人体センサーに比べてコンパクト化に成功（当社比）しました。

■ボンネットピンスイッチ（FOP-BP600）

本体価格¥1,800 標準価格¥1,890（税込）JANコードT4950094135125

ボンネットの不正開放を検出し警報します。弊社のボンネットピンスイッチは材質にステンレスを採用しておりますので鋳鉄製に比べて防食・防錆に優れています。

－別売オプション紹介２－

■ドアロックユニット（FOP-D200）

本体価格¥5,200 標準価格¥5,460（税込）JANコードT4950094135071

TRAPのセット・アンセットと車両ドアロック・アンロックを連動させる事が出来ます。（一部の車両ではドアロックモーター（別売オプション）が必要な場合があります。

⚠ 注　意

・ドアロックユニットを取り付けされた場合、セキュリティのセット・アンセットと車両ロック・アンロックは連動する為、本製品のリモコンによる各単独操作は行えませんので予めご了承下さい。

■ドアロックモーター（FOP-DR200）

本体価格¥4,800 標準価格¥5,040（税込）JANコードT4950094135088

車両にドアロックモーターが付いていない、又は集中ドアロック機能の無い車両で、TRAP操作時にドアロック・アンロック連動機能を使用する場合に必要です。（ロック・アンロックの制御がワイヤー式の車両には使用出来ません。）

■追加リモコン（FOP-AR400）

本体価格¥19,800 標準価格¥20,790（税込）JANコードT4950094135132

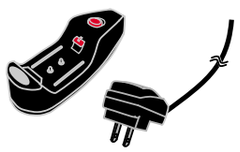
TRAP追加リモコンとIDカードです。標準セットにはリモコンが1個付属していますが、任意でリモコンを追加する事が出来ます。（但し、標準付属リモコンを含めて最大2個。）セキュリティ製品としての性能強化の為、一度製品に登録されたIDカードは他の本体に差し込んでも認識しません。その為登録変更や抹消を行う際は、弊社までメインユニット、リモコン、IDカードをお送り頂く必要があります。送料・工賃等の費用はお客様ご負担となります。

⚠ 注　意

・登録変更や抹消時のお預かりに際して交換及び代替品等の貸し出しは行っておりません。又、本製品を外している間の盗難に関しましても弊社ではその責任を負いかねますので予めご了承下さい。

■追加充電器（FOP-C500）

本体価格¥7,800 標準価格¥8,190（税込）JANコードT4950094135118



TRAPリモコン専用充電器です。リモコンの増設や複数の部屋に設置する等、使い方は自在です。

－トラブルシューティング１－

修理を依頼される前に、下記の点検をお願い致します。

症状	考えられる原因	処置方法	参照ページ
リモコンを押してもLEDランプが点灯しない	リモコン電池が十分に充電されていますか?	リモコンの充電を行って下さい	P7
	リモコン電源がOFFになっていませんか?	リモコン 🔓／PWRボタンを2秒長押しし、電源をONにして下さい	P9
本体がセット出来ない	本体常時電源･アースポイントは確実に接続されていますか?	常時電源･アースを確認して下さい	取付説明書
	メインハーネス常時電源のヒューズが切れていませんか?	指定のアンペア数のヒューズと交換して下さい	取付説明書
	特小LEDスキャナーユニットのコネクターは確実に接続されていますか?	特小LEDスキャナーユニットのコネクターを確認して下さい	取付説明書
	メインコネクターが抜けていませんか?	メインコネクターを差し込み直して下さい	取付説明書
	取付時にメインハーネスが断線していませんか?	断線箇所を直して下さい	
	本体内のIDカードは正常に挿入されていますか?	本体IDカード保護カバーを開け、IDカードが正常に挿入されているか確認して下さい	取付説明書
	本体ディップスイッチがテストモードになっていませんか?	本体ディップスイッチを通常モードに直して下さい	P20
	本体ディップスイッチの6番がONになっている状態でキーを挿入していませんか?	キーを抜いて下さい	
	キー検出線を配線しないで本体ディップスイッチの6番がONになっていませんか?	本体ディップスイッチの6番をOFFにするかキー検出線を配線して下さい	取付説明書
	本体ディップスイッチの5番の設定は適切ですか?	本体ディップスイッチの5番を確認して下さい	P21
ハザードランプが反応しない	ハザード線が確実に配線されていますか?	ハザード線及びハザード制御線の配線を確認して下さい	取付説明書
ドアを開けても警報しない	警報器をセットした後、30秒以上経過していますか?	セット後30秒以上経ってから確認して下さい	P10
	ドアスイッチ線が外れていませんか?	ドアスイッチ線を接続して下さい	取付説明書
	ドアスイッチ線が断線していませんか?	断線箇所を直して下さい	
	ダイオードの方向は適切ですか?	ダイオードの方向を直して下さい（帯の有る方が車両ドアスイッチ側です）	取付説明書
	エンジンキーがONの状態でディップスイッチ3番がONになっていませんか?	エンジンキーをOFFにし、本体をアンセットした上で、ディップスイッチ3番をOFFにして下さい	P20
勝手に警報が鳴る	ドアが開いていませんか?	ドアを閉めて下さい	
	本体のメインハーネスを差し込んだ後、各センサーのコネクターが抜けていませんか?	各コネクターを差し込み直し最後にメインコネクターを差し込んで下さい	取付説明書
リモコンが充電されない･電池の消耗が激しい	充電器に正しく差し込まれていますか?	充電器とリモコンの向きを確認して下さい	P7
		充電器の爪で固定されるまで差し込み、リモコンのバッテリーLEDと充電器のLEDが点灯した事を確認して下さい	P7

－トラブルシューティング２－

修理を依頼される前に、下記の点検をお願い致します。

症状	考えられる原因	処置方法	参照ページ
リモコンが充電されない･電池の消耗が激しい	充電電池（リチウムイオン充電電池）の寿命（約500回の充放電）ではありませんか?	症状を記載したメモを同封し、弊社までお送り下さい	P24
	ACアダプターがコンセントに差し込まれていますか?	ACアダプターをコンセントに差し込んで下さい	P7
	キー照明を長時間使っていませんか?	長時間のご使用は控えて下さい	
	充電時間が短くありませんか?	空容量から満充電まで約8時間かかります	P7
リモコンにアンサーバックしない	リモコン電池が十分に充電されていますか?	リモコンの充電を行って下さい	P7
	リモコン電源がOFFになっていませんか?	リモコン 🔓／PWRボタンを2秒長押しし、電源をONにして下さい	P9
	電波受信範囲から出ていませんか?	電波受信範囲内に戻り、アンサーバックがあるか確認して下さい	P19
	電波受信感度が悪い場所ではありませんか?	電波受信感度レベルを確認して下さい	P19
リモコンの送受信距離が極端に短い	車両ガラスが電波を通さない車両ではありませんか?	ディーラー等で電波透過位置を確認して下さい	
	車両ガラスにフィルムが貼られていませんか?	フィルムの材質により電波が通らない場合がありますのでご了承下さい	
	近くに強力な電波を発生する施設がありませんか?	アンテナ基地局等電波を発生している施設から離れて下さい	
ホーンが鳴らない	ホーン配線（任意配線）を行っていますか?	ホーン配線（任意配線）を接続して下さい	取付説明書
	ホーン配線が断線していませんか?	断線箇所を直して下さい	
	ホーンが破損していませんか?	ホーンを交換して下さい	
	本体ディップスイッチの4番の設定は適切ですか?	本体ディップスイッチの4番を確認して下さい	P21
エンジンスターター/ターボタイマー使用時に警報する	本体ディップスイッチの3番の設定は適切ですか?	本体ディップスイッチの3番を確認して下さい	P20
	イグニッション線を正しく接続していますか?	イグニッション線を正しく接続して下さい	取付説明書
	ドアが開いていませんか?	ドアを閉めて下さい	
ディップスイッチの設定が反映されない	本体セット後、又はセット中のキャンセルタイム中に設定変更を行っていませんか?	ディップスイッチの設定変更は、必ず本体アンセット時に行って下さい	P20〜P21

－トラブルシューティング３－

修理を依頼される前に、下記の点検をお願い致します。

■2段階自動検出式振動センサーの場合

症状	考えられる原因	処置方法	参照ページ
衝撃を与えても反応しない又は、過剰に反応する	センサーヘッドと固定位置の間にスポンジ等の衝撃緩衝材がありませんか?	衝撃緩衝材の無い場所又は衝撃緩衝材を剥がして下さい	
	金属部分に固定されていますか?	車両金属部に固定して下さい	取付説明書
	センサーヘッドが車両の中心部付近以外に固定されていませんか?	中心部付近に取り付けて下さい	取付説明書
	センサーヘッドが不安定な状態ではありませんか?	設置面の汚れや油分を完全に取り除き、付属の両面テープで確実に固定して下さい	取付説明書
	2段階自動検出式振動センサーの感度調整ユニット及びセンサーヘッドのコネクターが抜けていませんか?	コネクターを差し込み直して下さい。この時、コネクターの抜き差しを行う際は、本体メインハーネスコネクターを抜き、5秒以上経過してから行って下さい	取付説明書
	エンジンキーがON になっていませんか?	エンジンキーをOFFの位置に戻して下さい	
	警報器をセットした後、30秒以上経過していますか?	セット後30秒以上経過してから確認して下さい	P10
	EASYモードでセットされていませんか?	NORMALモードでセットして下さい	P10
	THREAT(威嚇)又は、ALARM(警報)の感度は適切ですか?	適切な感度に調整して下さい	P22
	警報回数が10回を超えていませんか?※	一度アンセットして下さい	

■サウンドセンサーの場合

症状	考えられる原因	処置方法	参照ページ
ガラスを叩いても反応しない又は、過剰に反応する	マイクセンサーの固定が不安定な状態ではありませんか?	設置面の汚れや油分を完全に取り除き、付属の両面テープで確実に固定して下さい	取付説明書
	マイクセンサーに布等が被さっていませんか?	マイクセンサーには何も被せないで下さい	
	サウンドセンサーの感度調整ユニット及びマイクセンサーのコネクターが抜けていませんか?	コネクターを差し込み直して下さい。この時、コネクターの抜き差しを行う際は、本体メインハーネスコネクターを抜き、5秒以上経過してから行って下さい	取付説明書
	エンジンキーがONになっていませんか?	エンジンキーをOFFの位置に戻して下さい	
	警報器をセットした後、30秒以上経過していますか?	セット後30秒以上経過してから確認して下さい	P10
	EASYモードでセットされていませんか?	NORMALモードでセットして下さい	P10
	センサーの感度は適切ですか?	適切な感度に調整して下さい	P22
	レーダー探知機等の電源が入っていませんか?	電源をお切り下さい	
	携帯電話等、音や振動が発生する物が車内にありませんか?	電源をお切り下さい。電源が切れない場合は車内に放置しないで下さい	
	ドアや窓が開いていませんか?	確実に閉めて下さい	
	警報回数が10回を超えていませんか?※	一度アンセットして下さい	

※自動車盗難発生警報装置の新保安基準により定められています。(ドアスイッチと威嚇とテストモード時を除く)

－トラブルシューティング４－

修理を依頼される前に、下記の点検をお願い致します。

■人体センサーの場合

症状	考えられる原因	処置方法	参照ページ
車内に侵入しても反応しない又は、過剰に反応する	人体センサーの固定が不安定な状態ではありませんか?	設置面の汚れや油分を完全に取り除き、付属の両面テープで確実に固定して下さい	取付説明書
	人体センサーに布等が被さっていませんか?	人体センサーには何も被せないで下さい	
	人体センサーのコネクターが抜けていませんか?	コネクターを差し込み直して下さい。この時、コネクターの抜き差しを行う際は、本体メインハーネスコネクターを抜き、5秒以上経過してから行って下さい	取付説明書
	エンジンキーがONになっていませんか?	エンジンキーをOFFの位置に戻して下さい	
	警報器をセットした後、30秒以上経過していますか?	セット後30秒以上経過してから確認して下さい	P10
	EASYモードでセットされていませんか?	NORMALモードでセットして下さい	P10
	ドアや窓が開いていませんか?	確実に閉めて下さい	
	人体センサーの検知部が汚れていませんか?	汚れを拭き取って下さい	
	車内に人や動物がいませんか?	車内に人や動物がいない事を確認してからセットして下さい	
	人体センサーに直射日光や鏡等の反射光が当たっていませんか?	推奨取り付け位置を参考に固定場所を変更して下さい	取付説明書
	警報回数が10回を超えていませんか?※	一度アンセットして下さい	

■傾斜センサーの場合

症状	考えられる原因	処置方法	参照ページ
ジャッキアップしても反応しない又は、過剰に反応する	傾斜センサーと固定位置の間にスポンジ等の衝撃緩衝材がありませんか?	衝撃緩衝材の無い場所又は衝撃緩衝材を剥がして下さい	
	金属部分に固定されていますか?	車両金属部に固定して下さい	取付説明書
	車両に対して傾斜センサーが斜めに固定されていたり不安定な状態ではありませんか?	設置面の汚れや油分を完全に取り除き、付属の両面テープで確実に固定して下さい	取付説明書
	傾斜センサーユニットのコネクターが抜けていませんか?	コネクターを差し込み直して下さい。この時、コネクターの抜き差しを行う際は、本体メインハーネスコネクターを抜き、5秒以上経過してから行って下さい	取付説明書
	エンジンキーがONになっていませんか?	エンジンキーをOFFの位置に戻して下さい	
	警報器をセットした後、30秒以上経過していますか?	セット後30秒以上経過してから確認して下さい	P10
	EASYモードでセットされていませんか?	NORMALモードでセットして下さい	P10
	警報回数が10回を超えていませんか?※	一度アンセットして下さい	

※自動車盗難発生警報装置の新保安基準により定められています。(ドアスイッチと威嚇とテストモード時を除く)

－アフターサービス－

1.保証書

保証書は必ず「お買い上げ年月日･販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取って頂き、内容をよくお読みの上、大切に保管して下さい。
付属のアンケートハガキはお手数ですがご返送願います。

2.保証期間中の修理

保証期間中は内部機構を触らずに、お買い上げの販売店にご相談下さい。保証書の記載内容により、無償修理致します。

3.保証期間が切れている時は

保証期間が切れている時は、お買い上げの販売店にご相談下さい。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有償修理致します。

4.修理依頼される時は

修理を依頼される時は、下記の事項を確認しお買い上げの販売店又は、弊社にご相談下さい。

①商品名、品番、シリアルNo.
②故障の内容（どの様な症状なのか、いつ頃から等出来る限り具体的に詳しくお知らせ下さい。）
③お買い上げ年月日及び販売店名
④お客様のお名前、ご住所連絡先等

5.アフターサービスについてご不明な場合

修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店又は、弊社にご相談下さい。
※故障･誤動作により本製品が使用できなかった事による付随的損害（代品貸し出し等も含む）の保証につきましては弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

6.無償保証規定

①本製品は高度な品質管理を行っておりますが、保証期間中に取扱説明書等の注意に従った使用状態で万一故障した場合には保証規定に従い、無償にて交換又は、修理させていただきますのでお買い上げの販売店又は、弊社まで保証書を添えてお申し出下さい。
※保証書の無い場合には保証対象外となりますのでご了承下さい。
②保証期間内であっても次の様な場合には有償になります。
・保証書の提示が無い場合又は、保証記載内容に不備のある場合。
・商品取扱上の誤り、不注意による故障及び、損傷。
・不当な修理及び改造による故障及び、損傷。
・事故による故障及び、損傷。
・自然災害による故障及び、損傷。
・消耗品の交換（付属部品等）
・保証書に、お買い上げ年月日、販売店名等の所定の記入事項の無い場合又は、文字を書き換えられた場合。
・故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
③保証規定は日本国内において国産車取付時のみ有効です。
（This warranty is valid only in Japan.）
④ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店又は、弊社にお問い合わせ下さい。

－ 仕 様 －

本体ユニット	
電源電圧	DC12V
動作温度範囲	−40℃～+85℃
外形寸法（mm）	約126×74.5×29.6（突起部含む）
質量	約137g
保護等級	IP40
バックアップ電源電圧	8V（3.7Vリチウムイオン充電電池×2）
バックアップ電源稼働時間	約1時間
消費電流（待機時）	6.5mA
消費電流（警報時）	100mA（スピーカー含まず）

リモコン	
電源電圧	3.7Vリチウムイオン充電電池
動作温度範囲	−10℃～+50℃
外形寸法（mm）	約72×39.4×17.5（突起部含む）
質量	約31g
使用周波数帯	特定小電力無線　400MHz帯
電池寿命	充電回数　約500回（目安）
連続使用可能時間	1回の充電で約5日間

特小LEDスキャナーユニット	
動作温度範囲	−40℃～+85℃
外形寸法（mm）	約68.5×50.1×18.1（アンテナ含まず）
質量	約71g（電池･ハーネス含む）
保護等級	IP40
使用周波数帯	特定小電力無線　400MHz帯
バックアップ電源電圧	6V（CR2032×2）
バックアップ電池寿命	約2年間
バックアップ電源稼働時間	約1時間（新品時）
消費電流（待機時）	11.0mA
消費電流（警報時）	35.0mA

2段階自動検出式振動センサー	
動作温度範囲	−40℃～+85℃
外形寸法（mm）	約51×36×18.3（突起部含む）
質量	約63g（センサーヘッド、ハーネス含む）
消費電流	1.7mA

サウンドセンサー	
動作温度範囲	−40℃～+85℃
外形寸法（mm）	約51×36×18.3（突起部含む）
質量	約70g（マイクセンサー、ハーネス含む）
消費電流	2.9mA

人体センサー	
動作温度範囲	−40℃～+85℃
外形寸法（mm）	約23×15×28（突起部含む）
質量	約55g（ハーネス含む）
消費電流	0.5mA（1個）×2

傾斜センサー	
動作温度範囲	−40℃～+85℃
外形寸法（mm）	約51×36×18.3（突起部含む）
質量	約59g（ハーネス含む）
消費電流	1.7mA

スピーカー	
音圧	MAX　110db/m
外形寸法（mm）	約76.4×59.3×70.2（台座含む）
質量	約141g（台座･ハーネス含む）

－ M E M O －

－ 保 証 書 －

本製品は、弊社において厳重なる品質管理のもとに検査され、合格したものであります。
万一、お買上後１年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には弊社保証規定により無償修理致します。
※お客様の個人情報は個人情報保護法に基づき保護されていますので保証の目的以外で使用することはありません。

製品名(品番)	シリアルNo.	保証期間
TRAP TP-100		お買い上げ日 年　月　日 から1ヵ年

お客様記入欄	
	住所 〒
	都道府県　市区郡
	電話番号　携帯番号
	お名前

販売店記入欄	
	住所・店名・電話番号

無効